

令和4年度 東北ブロックHIV/AIDS薬剤師連絡会議

Zoomライブ配信プログラム

日時：令和4年10月22日（土）13時～17時

国立病院機構仙台医療センター・厚生労働行政推進調査事業費補助金（エイズ対策政策研究事業）
「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」班・宮城県病院薬剤師会 共催

〈総合司会〉国立病院機構仙台医療センター 薬剤部 研究教育主任 佐藤 萌

テーマ「HIV診療における長期療養支援を考える」

オリエンテーション・はじめに 13:00-13:10

特別講演Ⅰ「HIV感染症の最新治療と長期合併症への対応」
13:10-14:10
講師：国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター
部長 南 留美

座長：国立病院機構仙台医療センター感染症内科医長 今村 淳治

休憩 14:10-14:20

特別講演Ⅱ「長期療養時代における薬剤師の役割を考える」
14:20-15:20
講師：札幌医科大学附属病院 薬剤部 薬品情報係長 國本 雄介

座長：国立病院機構仙台医療センター 薬剤部 近藤 旭

心理福社会議参加者退出等 15:20-15:30

薬剤師分科会 15:30-17:00

症例検討（グループディスカッション形式）

「長期合併症を考慮したARTの選択および服薬支援」

講師：国立病院機構京都医療センター 薬剤部 薬務主任 中内 崇夫

※Zoomのブレイクアウトルーム機能を使用し、管理者側がグループ分けをします。参加者は追加で操作をする必要はありません。

※グループ内ではカメラオンにし、グループ司会者が指名した方や発言時には、マイクもオンにしお話しください。

※グループ内討論終了後、メイン会場に再集合します。各グループで発表者に指名された方等は、カメラ・マイクオンでご発表いただきます。ほかの参加者につきましては、講演時と同様カメラ・マイクオフをお願いします。

※ Zoom を使用します。

※「日本病院薬剤師会 HIV 感染症領域認定講習会」（新規申請時 2 単位「4 時間」、更新時 6 単位「1 日」）申請予定

※「日病薬病院薬学認定薬剤師制度」（研修番号Ⅴ-2 1 単位、研修番号Ⅲ-1 1 単位）申請予定

※薬剤師研修単位発行は全プログラムの視聴が必須です。当日の視聴ログとキーワード回答（web アンケート）両方で視聴を確認した後、施設宛に郵送します。

申込み方法

☆申込・問合せメールアドレス 113-shomu04@mail.hosp.go.jp

☆受付 10/7（金）✕。申込者に詳細折り返します。

事前にメールにてお申込みください（件名に東北ブロックHIV/AIDS薬剤師連絡会議参加希望と明記ください）。

お問い合わせは上記アドレス仙台医療センターHIV事務担当（鈴木）までお願いします。

（Tel:022-293-1111(代表)）

単位取得を希望される先生方へ

日病薬病院薬学認定薬剤師制度（Ⅴ-2 1 単位、Ⅲ-1 1 単位）を申請中です。

- ・認定単位取得のため、当日のログイン・ログアウトの履歴管理をさせていただきます。
- ・研修中にアナウンス致します「複数回のキーワード」をアンケートフォームにご入力いただき、受講確認とさせていただきます。（アンケートフォームは研修会への参加登録後にお送りするメールに URL を添付します）
- ・単位をご希望される先生ご自身で視聴登録を行いご視聴願います。
氏名やご所属を誤ってご入力された場合、単位付与が行われない可能性があります。
- ・単位付与の対象は「講演を最初から最後までご視聴いただいた先生」に限りますので、予めご了承ください。

【宮城県病院薬剤師会非会員の皆様へのご案内】

～研修単位の受け取り方法について～

- ・研修実施日を含め 7 日以内（消印有効）に必要な書類を宮城県病院薬剤師会までご送付ください。宮城県病院薬剤師会からは、研修シールが届き次第（概ね研修会終了後 1 ヶ月以内）順次発送となります。
- ・必要書類の詳細は宮城県病院薬剤師会のホームページをご参照ください。
<https://miyagi-byouinyaku.jp/information/6572.html>